
雑記.....曲集

OGRE-ASHYURA+1

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

雑記……曲集

【Nコード】

N1858P

【作者名】

OGRE - ASHYURA + 1

【あらすじ】

歌詞です。

メロディーはまだつけてませんが

デオキシリボ核酸って何ですか？

デオキシリボ核酸……とはなんですか？

デ・デ・デオキシリボ核酸！

貴方の体の全てを担う 小さな、小さなデータの大本
細胞よりも小さい、小さい彼らのおかげで私たちは形になります！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

私も貴方も彼も彼女もアイツもソイツもコイツもドイツ（グーテン
ターク！）

皆さん、皆さん含んでいます体のどこかに必要不可欠！ 万国共通
！（サワディー カップ！）人間差別は許されません！（愛国精神
！ 民主主義！）

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

身体のもとになっています！
全ての生物個体にあります！
形質データのさらに元！

僕ら全てができているんです この物質でできています！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デオキシリボ核酸！
デ・デ・デオキシリボ核酸！

こんなところで終わりません！

ハイ！ さあ！ まだまだいきます

もう一丁！

ハイ！

鳥類 魚類 哺乳類 爬虫類や両生類

節足動物 甲殻類 軟体動物 無脊椎（エイリアン！）

無機物以外は皆そうです！

す…す…全ての皆さん これらの皆さん、共通しています！

私ら霊長？ 付け上がってます

とんでもないです。

おこがましいです

ホントに ホントに ホントに ホントに ホントに ×？
まことに申し訳ない！（陳謝！）

そんなことより今はみんなで

気を取り直して！ さん！ ハイ！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デオキシリボ核酸！

デ・デ・デ・デ・デ・デ・デ・デ・デ・デ・デ・デ・デオキシリボ
核酸！！！！！！！！！！

万歳！

風林火山陰雷 恋語り

風を巻き起こして攻めるわ

先手必勝が私の力ギ

何においても一番乗り

私はゆくわ

嵐巻き起こして

火よ私は攻め立てるのよ

なめる戦火はこの私

広がる限りを知らない

私はゆくの

強い火灯して

風林火山は恋の約束。私はゆくわ

風のように素早く火の槍であなたを攻めるの

時には静かになお穏やかに

林のようにあなたをそばで

優しく包んであげたいの

私は待つ

緑で包んで

山のように動きたくないわ

あなたの心の中に居たい

ずっとずっと居続けたいわ

私は居たい

必ずあなたの中に

風林火山は恋の戦法。私は待ちたいの
山のように動かないわ優しさの林であなたを包むわ

今はまだ陰のように

知られぬ恋を秘めて

あなたに伝える勇気をください

そして今、雷のごとく

私はゆくわ今、伝えるの

風林火山は恋の戦の大前提

私の約束

陰雷、誰しも抱く乙女心

恥ずかしいの

でも、今、今、今、あなたを攻め落とすわ

恋の戦は風林火山陰雷

GRIEF ROSARY

(女声)

ロザリオを胸にあて 私は祈る弔いの言の葉を。
この命尽きるまで、この体朽ち果てるまで

(混声)

ラララ ララ ララララララ ラララ ラ ララ……

強い光が放たれて地鳴りと嵐にうたれて

大地は揺らぎ変わり果てた。

廃墟と荒野の街に……

闇から目覚めて母を探し

辺りを見回し立ち尽くした。

故郷の姿の惨めさと荒れ果て平坦な街並みに

母はいずこにいるのか。私は解らずに、私の胸に残る左手ロザリオを握った。

疾風の吹き叫ぶ街で、荒野の街の中心でロザリオを胸に歌唄う。遙かな弔いの歌

魂の弔いの歌

ロザリオを左手に、母の骸を弔って。私は祈る遙かな空に……私は誓った。曇天の夏の日に故郷で生き延びると

運命を共に生きる仲間達と出会い歩み行く私は母と共にロザリオと共に運命を紡いで行くよ

彼の胸に銀のロザリオ、揺れ光り踊る。荒廃の街の中心に二人の歌声響いた

夜のとばりの降りた街でこの大地の上でロザリオと共に二人歌う。
新たな運命の歌を
一つの愛の歌を

（男声）

荒れ果てた街に人が集まり光の兆しも見えて来た。彼女の祈りは未だに絶えず人々の命は絶える
戦渦の傷跡を背負って生きた。少女の胸に、一つのロザリオが光り失う仲間を弔い慰める……。

血を吐いてなおも祈る彼女の横に立ち寄り添う。美しい髪と細い手足が崩れ落ち息が絶える。

彼女の命を受け継いで、僕は彼女を看取る。人々の魂を弔う意志と胸に光るロザリオと共に

触れ合うロザリオ黄金と銀の、僕の胸で揺れる。彼女を思い伝え続ける戦の成れの果てを

悲しみの歴史を

（混声）

幾千、幾万、無数に消えた命を弔い。歌声届け。誰が奪った？ 戦

が奪った……僕は生き延び語り継ぐ。勝も負けるも虚しさ消えぬ戦
の残す爪跡を

（男声）

この命、尽きるまで……この体、朽ち果てるまで

彼女のところに行けるまで。僕の歌声届けたい。天の彼女にも届く
ように。ロザリオを握って歌い続ける

（混声）

ラララ ララ ラ ララララララ ラララ ララ ラ

ラララ……

Winning wing

背中の翼は閉じたまま 白く風を受けることなく
光も起きずに燦って ただ……ただ、下から上を見た。

人々は皆急ぎ足をして 街を歩き下を見て 夢をあきらめている
あなたの目線は今 高い空見上げてる 呼びあつて問い問われ貴方
の言葉を聞く

私の翼を見て 彼はつぶやいた 光で輝くその翼 僕に見せてよと
太陽をめざして飛ぶ翼 こうすることで夢に近づく
私の夢は叶うのか？ 私の力で足りるのか？

貴方の言葉を 信じ上をみる 翼で風受けて 高く舞い上がる
私も空に出て嵐にもまれる 隣で羽ばたいてる あの彼と共に
イカロスのように 私も落ちるの？ それでもなお私は 上へ、上
へ飛んで行ける

眩い光のその夢に 導かれ吸い込まれてゆく 私の隣で羽ばたく彼と
私の夢をかなえてくれた 彼と喜び今も羽ばたく

背中に輝くこの翼 開き羽ばたき力強く
私の光は輝いた それでも私は飛んでゆく その先を夢見て飛んで
いく

諦め決めるその前に 私と一緒に上を目指そ
貴方と未来が見たいから 私もこの先見たいから

ラ
ラ
ラ
.....
.....
.....

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1858p/>

雑記.....曲集

2010年11月28日05時02分発行